

補助金・交付金チェックシート (No.1)

補助金名 (交付金名)	私立学校運営助成費補助金	開 始 年 度	昭和26年度
----------------	--------------	------------	--------

団 体 名	学校法人野又学園ほか21法人
-------	----------------

助成の根拠規定等 (条例・規則・要綱等)	・函館市補助金等交付規則 ・函館市私立学校補助金交付要綱
-------------------------	------------------------------

○補助事業の内容および目的・効果

内 容	私立学校を設置する学校法人に対し、その経営に要する経費のうち、直接教育の振興に寄与する経費について、補助金として支出している。 (1人当たり単価24,000円 学校区分毎に算出した補助総額(対象人数×@24,000)を①校数割60/100, ②在籍者数割30/100, ③教職員数割10/100の割合により算出した額を各学校に配分)
目 的	(目 的) 私立学校が果たしている重要な役割に鑑み、①父母負担の軽減, ②教育条件の維持向上, ③経営の健全性の向上を図ることにより、本市教育の振興に資するため。
・ 効 果	(効 果) 私立学校における経常経費の増こうや少子化傾向が続くなか、授業料等の父母負担の公私間格差が抑えられている。また、それぞれの学校においては、各々の建学の精神に基づき、特色ある教育活動の取り組みに充てられ、21世紀を担う人づくりに寄与している。

○補助事業の収支状況

(単位：千円)

	年 度	助 成 金		納付金等				計
		市	その他					
収	22	190,808	2,725,741	3,664,108				6,580,657
	23	192,312	2,467,803	3,716,518				6,376,633
	24	193,344	2,509,314	3,495,562				6,198,220
入	25	191,952	2,509,314	3,409,007				6,110,273
	26	191,664	2,476,532	3,362,073				6,030,269
支	年 度	人件費	管理経費	教育研究費				計
	22	4,682,566	357,494	1,540,597				6,580,657
出	23	4,493,486	360,538	1,522,609				6,376,633
	24	4,360,695	326,941	1,510,584				6,198,220
	25	4,358,224	323,270	1,428,779				6,110,273
	26	4,346,628	338,052	1,345,589				6,030,269

補助金・交付金チェックシート (No.2)

補助金名 (交付金名)	私立学校運営助成費補助金
----------------	--------------

○基本的視点の再チェック

	基本的視点	適	不適	説明
1	公益性 (明確な公益性があるか) ①広く市民生活の向上に貢献する事業 ②市民ニーズが高い事業	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	本市の教育において私立学校が果たす役割は大きい(高校生の約5割, 幼稚園児の約9割が私立学校に在籍)ことから, 私立学校振興助成法第10条の規定に基づき, 当該私立学校教育の運営経費に対して支援をするものである。 教育対象人口の減少に伴い, 私学経営は厳しい環境におかれている。そのため, 父母負担の軽減を図り, 公私間で教育格差を生じさせないためにも, 当該事業の必要性は高い。 私学教育に対する父母負担の軽減を図り, 公私間で教育格差を生じさせないためにも, 公的支援は必要である。 運営経費に対する支援であり, 補助が最も適切な方法である。
2	必要性 (補助しなければならない事業であるか)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
3	自主性 (自主自立に向け努力しているか)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
4	有効性 (他の手法ではなく補助することが, 施策目的実現に最適か)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

※適・不適であっても, 説明欄は必ず記載してください。

○財政的視点のチェック

	財政的視点	不適	不適の場合の理由と今後の対応について
1	積算内訳は, 前年踏襲となっていないか	<input type="checkbox"/>	
2	補助金等の使途は適切である	<input type="checkbox"/>	
3	積算基準は定められている	<input type="checkbox"/>	
4	補助割合は, 補助対象経費の1/2以内である	<input type="checkbox"/>	
5	前年度繰越金は生じていないか	<input type="checkbox"/>	
6	自主財源の確保に努めている (最低でも前年度の収入を確保しているか)	<input type="checkbox"/>	
7	経常経費の節減に努めているか	<input type="checkbox"/>	

※不適の場合は, 説明欄に必ず記載してください。

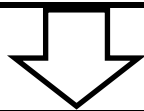
補助金・交付金 チェックシート (No.3)

補助金名 (交付金名)	私立学校運営助成費補助金
----------------	--------------

○補助効果の検証

(効果測定方法, 具体的な数値等)	
公私間の父母負担額	
(達成状況) ○入学(園)料および年間授業(保育)料【初年度納付額】	
	(幼稚園)
	(高校)
H26私立	258,772円
	478,150円
市立	81,500円 (格差3.17倍)
	5,650円 (格差84.6倍)
※運営費に対する補助金であるため、その効果を数値で推し量るのは困難であるが、もし当該補助金が支出されていない場合は、係る経費については父母負担額に跳ね返ることが明白であり、公私間格差はさらに拡大しているものと推察される。	

※継続事業は、直近の実績 新規事業は、効果のみ記載してください。



(評価)	(理由)
十分効果をあげている <input checked="" type="checkbox"/>	
一定の効果をあげている <input type="checkbox"/>	
効果が疑問である <input type="checkbox"/>	
その他 <input type="checkbox"/>	

○今後の方向性

<input checked="" type="checkbox"/> 現行のまま補助を継続	➔	(見直しの内容)
<input type="checkbox"/> 見直したうえで補助を継続		(見直しの時期)
<input type="checkbox"/> 廃止		
<input type="checkbox"/> その他		
(廃止の理由)	(その他の内容)	
(廃止の時期)		

○終期の設定

終期設定	<input type="checkbox"/> 終期到来により廃止	次回チェック年度(予定)
平成29年度	<input checked="" type="checkbox"/> 終期到来時に再検討	平成29年度